

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2004 年 7 月 29 日 (29.07.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/063002 A1

- (51) 国際特許分類: B63C 3/12
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2004/000260
- (22) 国際出願日: 2004 年 1 月 15 日 (15.01.2004)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2003-008515 2003 年 1 月 16 日 (16.01.2003) JP
- (71) 出願人 および
- (72) 発明者: 内藤 幸一郎 (NAITO, Koichiro) [JP/JP]; 〒7550151 山口県宇部市大字西岐波 1 2 4 6 番地の 3 9 Yamaguchi (JP).

BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

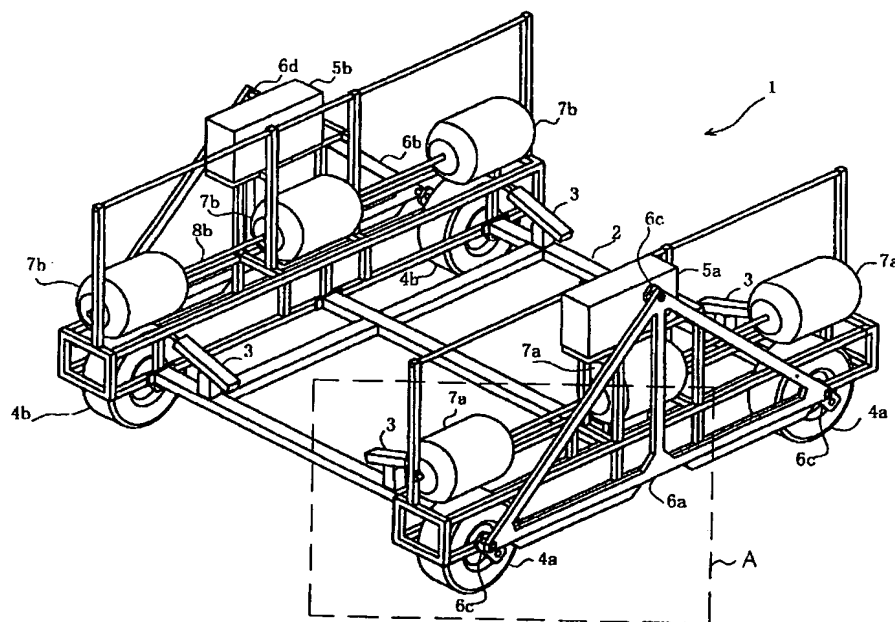
規則4.17に規定する申立て:

— AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT,

[続葉有]

(54) Title: SELF-PROPELLED PLATFORM FOR WATERCRAFT

(54) 発明の名称: 自走船台



(57) Abstract: A self-propelled platform for a small watercraft. The platform is used to carry a small watercraft from a storage place on the land to sea, and when the watercraft is in use, the platform enables the watercraft to be moored and stored on sea. The platform also enables preparation work for the use of the watercraft to be performed easily and safely by only one person. The platform has a body portion (2) for removably receiving a watercraft body, wheel portions (4a, 4a, 4b, 4b) arranged below the body portion (2), power portions (5a, 5b) for driving the wheel portions (4a, 4a, 4b, 4b), power transmission portions (6a, 6b) for connecting the power portions (5a, 5b) and the wheel portions (4a, 4a, 4b, 4b), a control portion for controlling the drive of the wheel

portions (4a, 4a, 4b, 4b), and floating body portions (7a, 7b) installed to the body portion (2).

[続葉有]



TZ, UA, UG, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW, ARIPO 特許 (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG)の指定のための出願し及び特許を与えられる出願人の資格に関する申立て (規則4.17(ii))

- すべての指定国のための先の出願に基づく優先権を主張する出願人の資格に関する申立て (規則4.17(iii))

— USのための発明者である旨の申立て (規則4.17(iv))

添付公開書類:

- 国際調査報告書
- 補正書

補正されたクレームの公開日: 2004年10月21日

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約:

小型船舶を陸上の保管場所から海上まで運搬し、さらに小型船舶の使用時には海洋での係留保管を可能にし、小型船舶の使用に要する準備作業を一人で容易にかつ安全に行うことができる自走船台である。船体を着脱可能に受け入れる本体部(2)と、この本体部(2)の下方に設けられる車輪部(4a, 4a, 4b, 4b)と、この車輪部(4a, 4a, 4b, 4b)を駆動する動力部(5a, 5b)と、この動力部(5a, 5b)と前記車輪部(4a, 4a, 4b, 4b)を連結する動力伝達部(6a, 6b)と、前記車輪部(4a, 4a, 4b, 4b)の駆動を制御する制御部と、前記本体部(2)に設置される浮体部(7a, 7b)を有する。

補正書の請求の範囲

[2004年7月5日 (05.07.04) 国際事務局受理：出願当初の請求の範囲 1 及び 2 は補正された；
；他の請求の範囲は変更なし。]

1. (補正後) 船体を着脱可能に受け入れる本体部 (2) と、この本体部の左右下部の前後に設けられる車輪部 (4 a, 4 b) と、この車輪部を駆動するために本体部の左右上部に設けられる動力部 (5 a, 5 b) と、この動力部と前記前後に設けられる車輪部をクランク (6 c, 6 d) を介して三角形状に連結する動力伝達部 (6 a, 6 b) と、前記車輪部の駆動を制御する制御部 (1 1) と、前記本体部に設置される浮体部 (7 a, 7 b) とを有することを特徴とする自走船台。
2. (補正後) 船体を着脱可能に受け入れる本体部 (2) と、この本体部の下方の前後に設けられる車輪部 (4 a, 4 b) と、この車輪部の上方に配置され前記車輪部を駆動する動力部 (5 a, 5 b) と、この動力部と前記前後に設けられる車輪部をクランク (6 c, 6 d) を介して三角形状に連結する動力伝達部 (6 a, 6 b) と、前記車輪部の駆動を制御する制御部 (1 1) と、前記本体部に設置され前記車輪部よりも上方に配置され前記動力部よりも下方に配置される浮体部 (7 a, 7 b) とを有することを特徴とする自走船台。
3. 前記本体部 (2) は、係留手段 (1 7, 1 8) を具備することを特徴とする請求の範囲第 1 項又は第 2 項記載の自走船台。
4. 前記本体部 (2) は、係留手段 (1 7, 1 8) と浮標 (1 9, 2 0) を具備することを特徴とする請求の範囲第 1 項又は第 2 項記載の自走船台。
5. 前記浮体部 (7 a, 7 b) は、前記車輪部 (4 a, 4 b) と前記動力部 (5 a, 5 b) との間を移動可能に設置されることを特徴とする請求の範囲第 1 項又は第 2 項記載の自走船台。